

令和6年度 健康に関するアンケート 調査結果

No	質 問	回 答	結 果
1	性別を選んでください	男性	1,841
		女性	5,128
		その他	40
2	居住地を選んでください	豊中市内	6,811
		豊中市外	145
		未回答	53
3	年齢を選んでください	10歳未満	2
		10代	23
		20代	220
		30代	826
		40代	1,198
		50代	1,623
		60代	1,470
		70歳以上	1,582
		未回答	65
4	職業を選んでください	正社員	1,851
		パート・アルバイト・契約社員等	1,752
		自営業・自由業	353
		家事専業	1,331
		学生	62
		無職	1,250
		その他	313
		未回答	97
5	普段の生活のなかで健康に気を付けていますか	はい	5,733
		いいえ	343
		どちらでもない	827
		未回答	106
6	「フレイル」についてご存じですか ※フレイルとは、健康な状態と、介護が必要になる状態の中間を意味します	言葉も内容も知っている	2,647
		言葉だけ知っている	1,673
		知らない	2,554
		未回答	135
7	「ヒアリングフレイル」(聴覚機能の衰えのこと。うつや認知症になるリスクが高まる)についてご存じですか	言葉も内容も知っている	1,263
		言葉だけ知っている	1,086
		知らない	4,488
		未回答	172
8	「オーラルフレイル」(口腔機能の衰えのこと)についてご存じですか	言葉も内容も知っている	1,756
		言葉だけ知っている	1,359
		知らない	3,702
		未回答	192
9	自分で改善できる認知症を引き寄せるリスク(生活習慣)があることをご存じですか	知っている	1,665
		聞いたことがある	2,249
		知らない	2,863
		未回答	232
10	「認知症を引き寄せるリスク因子」では、主に運動不足、不健康な食事、日常的な過剰飲酒、喫煙、生活習慣病、社会的孤立などが挙げられます。 この中で最も気を付けようと思ったものはどれですか	運動不足	3,417
		不健康な食事	1,200
		日常的な過剰飲酒	270
		喫煙	116
		生活習慣病	735
		社会的孤立	653
		特になし	348
		未回答	270
11	認知症には3つの予防行動(運動・知的活動・コミュニケーション)があることについてご存じですか ※「予防」とは「認知症にならない」という意味ではなく、「認知症になるのを遅らせる」、「認知症になっても進行を緩やかにする」という意味です ※知的活動とは認知機能を刺激する活動のことで、ゲームや将棋、楽器演奏なども含まれます	知っている	2,531
		聞いたことがある	2,561
		知らない	1,588
		未回答	329
12	認知症の3つの予防行動(運動・知的活動・コミュニケーション)を普段の生活のなかで行っていますか	3つの予防活動すべてを行っている	1,956
		一部の予防活動を行っている	3,647
		3つとも行っていない	1,038
		未回答	368
13～15	マチカネポイント付与関連		—

総数
7,009